

山のトイレを考える会

設立：2000年6月

<http://www.yamatoiilet.com>

登山者の増加とともに、日本全国の山岳地での登山者のし尿処理が問題視され、その対策が急がれている。北海道では、本州と社会的背景や自然環境要素が異なるため、独自の解決策が望まれる。そこで、当会では、北海道における山のトイレ問題の解決を目指すとともに山岳地管理のあり方を提言、適正な利用のあり方を啓発する活動に取り組んでいる。

写真で見る山のトイレ問題



ヒサゴ沼避難小屋のトイレ汲み取り時の便層の中(2002年)
洗剤の容器、ビニール袋、生理用品などびっしり



トムラウシ南沼野営地のテッシュ



日高の国境稜線上でのテッシュ

全道一斉山のトイレデー

毎年、全道の約20箇所の山で一斉に実施。トイレマップ配布、登山者への啓発、テッシュやゴミを拾う清掃登山を行いました。



トムラウシ隊(2002)



旭岳隊(2001)

山のトイレフォーラム

問題解決の方向性を探るフォーラムを4回開催。約80名~150名参加。



第4回フォーラム(2003.2)



第4回フォーラムのパネル展示

北海道の山をいつまでも楽しむために

- 山に入る前にはトイレに行こう！
- できるだけトイレで用を足そう！
- トイレにゴミを捨てないで！
- 使用済みの紙は必ず持ち帰ろう！
- 携帯トイレも使ってみよう！

山岳トイレ情報

バイオトイレ、携帯トイレブースは2003年から、携帯トイレ回収ボックスは2002年から北海道で実証試験を実施中



クチャウンベツ登山口でのバイオトイレ



自転車漕ぎでオガクズと糞尿を掻き混ぜる



トムラウシ山登山口でのバイオトイレ
(ソーラー式)



トムラウシ南沼野営地での携帯トイレブース



利尻山でのプラスチック樹脂製の携帯トイレブース



携帯トイレ回収ボックス
(使用済み携帯トイレの回収箱)

(作成:2003.9)